

# 薬剤部だより No.146

山口大学病院薬剤部

2002.3.15

## 抗癌剤（製剤室にて混注）の依頼時には正確な投与時刻の入力を！

抗癌剤は、混合する輸液の種類や保存条件等によっては安定性が悪く、薬効が保たれない恐れがあるため、製剤室では投与時刻に合わせ直前に混注を行っています。下表に示した薬剤は特に安定性が悪く、インタビューフォーム等に使用制限時間が示されています。抗癌剤（製剤室にて混注）の依頼時には正確な投与時刻の入力（デフォルトの修正）をお願いします。

薬剤名	希釈後の使用制限 (投与終了)時間 <sup>*1</sup>	希釈条件 (希釈液、濃度等)	保存条件
サイメリン	2時間	-	遮光・ 冷所保存
ロイナーゼ	3時間	生食	室温or 冷所保存
エンドキサン	3時間	-	-
コスメゲン	4時間	5%ブドウ糖	遮光・ 冷所保存
	24時間	生食	遮光・ 冷所保存
アクプラ	6時間	生食or5%ブドウ糖	-
ピノルビン	6時間	0.1mg/mL(5%ブドウ糖)	-
	24時間	2mg/mL(5%ブドウ糖)	-
ラストット	30分	0.8mg/mL(4V/500mL)(生食)	-
	2.5時間	0.6mg/mL(3V/500mL)(生食)	-
	3時間	0.4mg/mL(2V/500mL)(生食)	-
	6時間	0.2mg/mL(1V/500mL)(生食)	-

<sup>\*1</sup>: 95%以上の力価残存時間

(製剤室 Tel 2666)

## 常備薬削除のお知らせ

バリダーゼオーラル錠、バリダーゼバツカル錠、リンデロンV G軟膏(30g/本)が販売中止となりましたので、在庫がなくなり次第常備薬から削除いたします。

## **薬物血中濃度測定依頼は平日時間内をお願いします**

薬剤部では薬物血中濃度測定(TDM)業務を実施していますが、休日・夜間等時間外については十分な測定体制がとれないため、依頼に応じかねることがあります。

測定対象薬物を投与される際は、時間外にかからないよう計画的に血中濃度をモニターして下さい。なお、投薬スケジュールを事前に御連絡いただければ、測定計画についてのご相談に応じます。(研究室 Tel 2671)

## **退院処方薬の窓口渡し依頼は極力避けて下さい!**

薬劑部よりNo.139でお知らせしましたが、退院処方薬を退院当日に『急いで下さい』『薬劑部窓口で患者さんに渡して下さい』等の電話やコメントが後を絶ちません。

処方内容によっては時間がかかり、患者さんを窓口でお待たせする事があります。また、連絡の行き違いによって、病棟に薬を払い出した後に患者さんが薬劑部窓口に取りに来られたり、逆に連絡を受けて薬劑部に保管しておいても取りに来られなかったりなどのトラブルも発生しております。

退院日が予め決まっている場合には、ゆとりをもって患者さんにお渡し出来るよう、事前のオーダ入力をお願いします。(例えば、午前中早くに退院される患者さんには、前日の日付の退院処方をオーダするなど)

## **グルコバイ錠を服用中の患者さんに副作用情報の提供を開始しました**

**た**

【医薬品・医療用具等安全性情報 No.174】にグルコバイ錠の劇症肝炎等の重篤な肝機能障害の副作用が掲載されました。これに伴いまして、2月26日よりグルコバイ錠を服用中の患者さんに、肝機能障害についての注意を喚起したカラーイラスト入り説明文書の提供を開始しました。



## **春季学生実習が始まりました**

3月11日(月)から25日(月)まで、薬学部学生(3年生)5名が病院実習を行っています。服薬指導等で病棟を訪ねる機会もあろうかと思いますが、その節はよろしくお願い致します。